



まちの話題

TOPICS



幸せの石を探して

第2回馬ノ瀬トンボロ祭り

国見町竹田津で、第2回馬ノ瀬トンボロ祭りが開催されました。干潮時には、陸と島をつなぐトンボロ現象が観測できる景勝地・馬ノ瀬。祭りでは神楽や餅まきなどのほか、トンボロで拾える不思議な穴のあいた石「幸せの石」を探すイベントが行われ、地域の方のみならず、帰省中の方も参加してお気に入りの「幸せの石」を探し歩きました。



記念すべき20回目

武蔵楽交・1学期

武蔵町の旧武蔵東小学校グラウンドで、武蔵楽交1学期が開催されました。武蔵楽交は今回で20回目の開催。記念抽選会が行われたほか、キッチンカーやハンドメイド作品など、市内外から30店舗が出店しました。ステージではダンスなどのほか、さ吉くん、うさからくん、めじろんによるゆるキャラPRが行われるなど、週末の武蔵を盛り上げました。



九博開館20周年記念

吉弘楽 九州国立博物館で上演

福岡県の九州国立博物館で行われた開館20周年記念行事に、国東市武蔵町の「吉弘楽」（ユネスコ無形文化遺産「風流踊」、国重要無形民俗文化財）が招かれ、上演されました。この日はあいにくの雨模様となりましたが、多くの観客が集まり、吉弘楽保存会の皆様による勇壮な舞いを堪能していました。

家族みんなで楽しんで

くにさきマルシェ kids&和

くにさきマルシェ kids&和は、国東で楽しく安心して子育てをするための交流、絆づくりを目的として開催され、今回で8回目を迎えました。施設の内外に、フリーマーケットや手作りお菓子、アクセサリーなど19ブースが立ち並びました。子ども連れの家族など多くのお客さんが来場し、曇り空の下でも賑やかな声が響いていました。



郷土の偉人・梅園先生の遺徳をしのぶ

第237回梅園祭

安岐町の梅園の里で、第237回梅園祭が行われました。法要と式典の後、安岐中央小学校の児童の皆さんによる作文の発表や安岐中学校吹奏楽部の皆さんによるミニコンサート、松井市長による記念講演会などが行われ、地域の人々を楽しませていました。



アートを楽しみ国見を巡る

国見町工房・ギャラリーめぐり

5/3～5の3日間、国見町工房・ギャラリーめぐりが開催されました。陶芸、竹細工、メタルアートなど様々なジャンルで活躍する9軒の作家が出展して開催され、展覧会やオルゴールのコンサートが行われました。作家それぞれの個性が光る作品を目当てに、市内外から多くの方が訪れ、作家との交流を楽しみました。

レトロな商店街でうららかなひと時

春のたぶか軒先市

レトロな商店街でお買い物を楽しむたぶか軒先市は、今回で6回目の開催。田深縦町商店街に、バラエティ豊かな39店舗が出店しました。また、大分キャンノン株式会社とコラボした親子写真教室や、抹茶のふるまいなどの企画も行われ、春の田深を彩りました。



おきゅうなれ、おきゅうなれ

弥生のムラ 端午の節句

弥生のムラにて、端午の節句のイベントが開催されました。地域の伝統行事を未来へ受け継いでいくためのイベントで、弥生のムラの広場では「餅ふみ・餅かるい」「物えらび」「泣き相撲」の三つの行事が行われました。約40人の赤ちゃんが参加し、五月晴れの下に元気な泣き声や笑い声が響きました。

